



速報データを使用しているため今後修正されることがあります。

平成27年9月台風18号による 烏・神流川流域の出水状況

(9月17日速報)

高崎河川国道事務所

烏・神流川流域の出水状況(概要)

(概要)

烏川・神流川流域では、秋雨前線や台風18号等の影響により9月5日夜から雨が降り始め、9月9日6時20分に烏・神流川流域の高松水位観測所の水位が水防団待機水位を超えたため、高崎河川国道事務所では風水害対策支部(河川)を設置(注意体制)し、気象情報の収集と河川の水位観測及び河川の監視を開始するとともに、関係水防団体へ待機を要請しました。

その後、9月9日11時00分に山名水位観測所の水位がはん濫注意水位(2.60m)を超えたことから、風水害対策支部(河川)の体制を警戒体制に移行し、烏川流域はん濫注意情報を発令・通知するとともに関係水防団体へ出動を要請しました。また、若泉水位観測所の水位がはん濫注意水位(3.00m)を超えたことから、神流川はん濫注意情報を発令・通知しました。

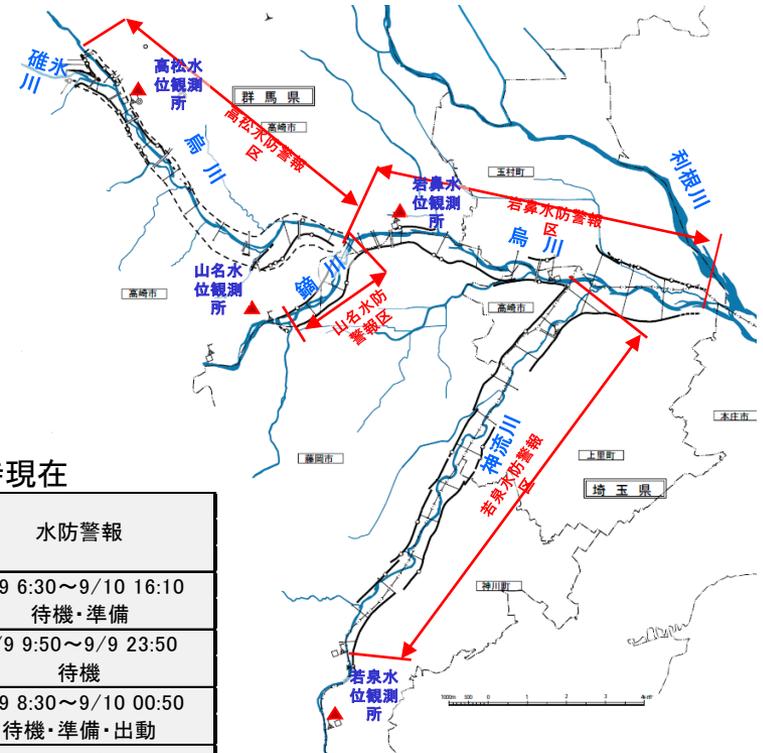
全ての水位基準観測所において、水防団待機水位を下回り、洪水による被害の恐れが無くなったことから、9月10日17時50分に管内河川の対応を終了しました。

(各河川の状況)

9日6時20分に烏川高松水位観測所で、8時20分に鍬川山名水位観測所で、8時30分に神流川若泉水位観測所で、9時40分に烏川岩鼻水位観測所で、それぞれ「水防団待機水位(レベル1)」を超え、11時00分に鍬川山名水位観測所で、12時30分に神流川若泉水位観測所で、はん濫注意水位を超えました。各河川の水位は、烏川(高松水位観測所)3.16m(9日16時20分)、烏川(岩鼻水位観測所)2.18m(9日14時40分、15時00分)、鍬川(山名水位観測所)3.09m(9日13時20分)、神流川(若泉水位観測所)3.43m(9日13時00分)を観測しました。

10日14時00分には全ての河川で水防団待機水位以下となりました。

今回の出水により碓氷川において河岸洗掘がありました。



台風18号による河川の概要

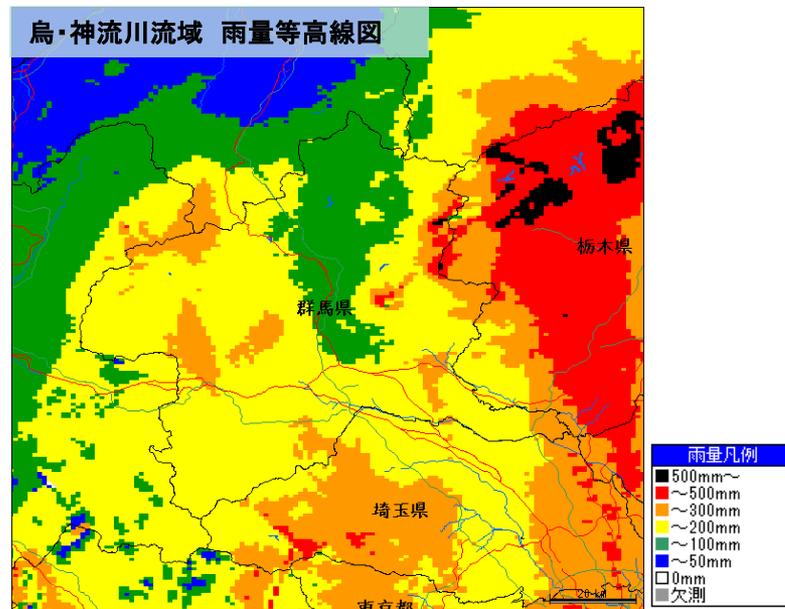
9月11日17時現在

河川名	基準観測所	最水位(m)	水防団待機水位(m)	はん濫注意水位(m)	避難判断水位(m)	はん濫危険水位(m)	2日間雨量(速報値)	体制	水防警報
烏川	高松	3.16	1.60	3.60	3.70	4.10	碓氷川流域 176mm	警戒体制	9/9 6:30~9/10 16:10 待機・準備
烏川	岩鼻	2.18	1.00	3.30	4.10	4.60	烏川流域 162mm		9/9 9:50~9/9 23:50 待機
鍬川	山名	3.09	2.20	2.60	6.00	6.20	鍬川流域 143mm		9/9 8:30~9/10 00:50 待機・準備・出動
神流川	若泉	3.43	2.00	3.00	6.70	7.00	神流川流域 146mm		9/9 8:40~9/10 02:10 待機・準備

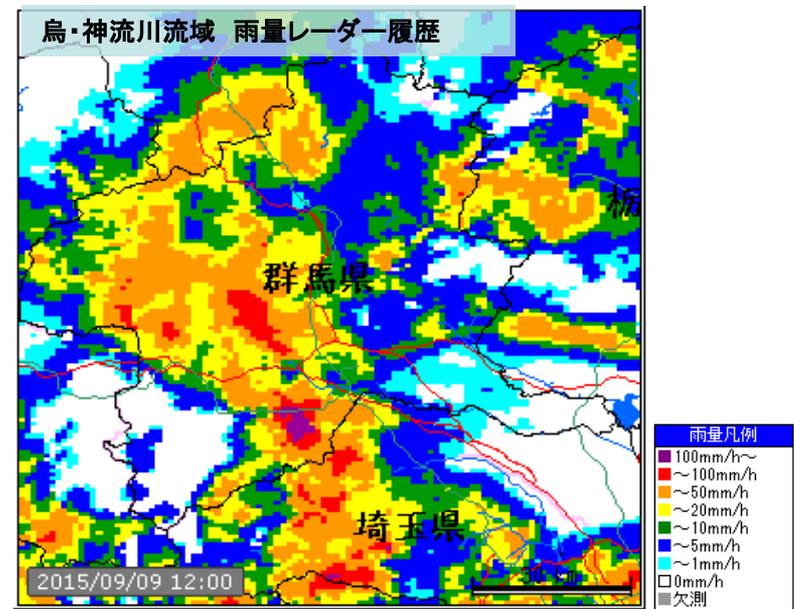
烏・神流川流域の降雨状況

烏川・神流川流域では、秋雨前線や台風18号等の影響により9月5日夜から雨が降り始め、台風の接近により8日から10日にかけて断続的に強い雨が降りました。[最大時間雨量は箕輪雨量観測所(藤岡市下日野甲2937)9日12時31mm/h]

9月8日1時から9日24時までの2日間雨量は、烏川流域で162mm、碓氷川流域で176mm、鍬川流域143mm、神流川流域146mmを観測しました。



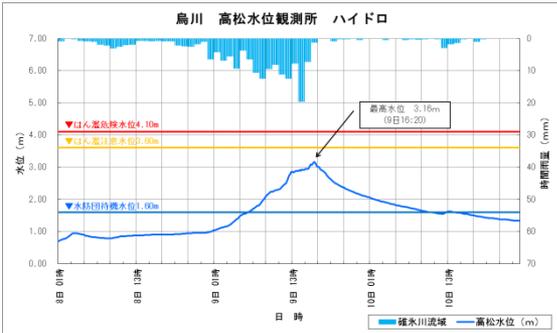
9月8日1時~9月9日24時の等雨量曲線図



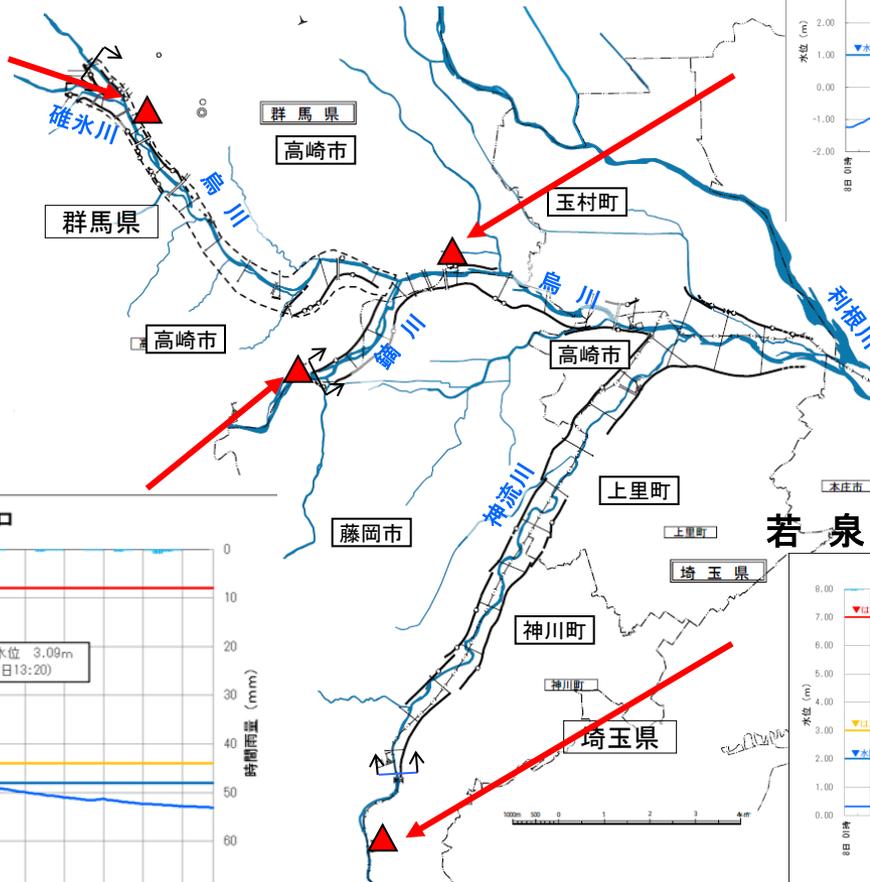
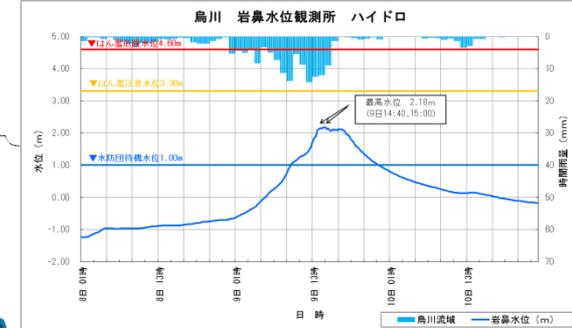
流域最大雨量時(9月9日 12時00分)

烏・神流川 各河川の出水状況

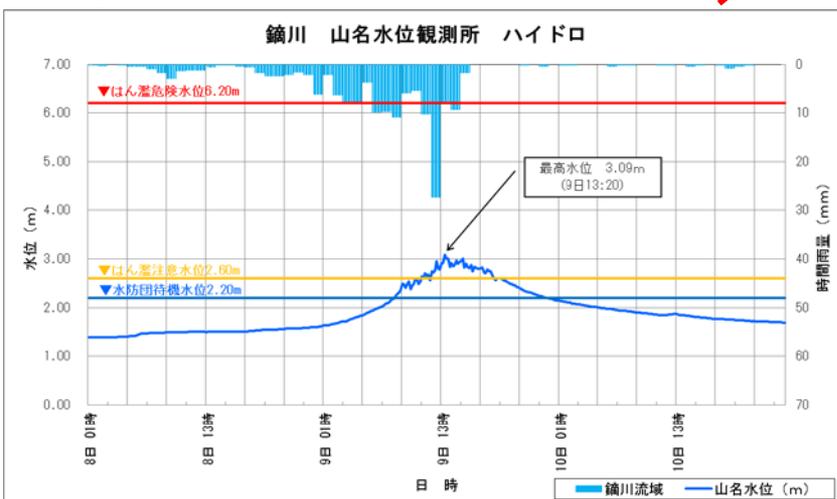
高松 水位観測所水位



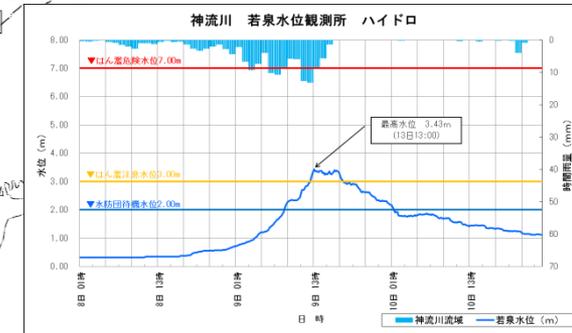
岩鼻 水位観測所水位



山名 水位観測所水位



若泉 水位観測所水位



烏・神流川流域 各河川の出水状況

高松水位観測所(烏川)



岩鼻水位観測所(烏川)



観測所	最水 水 (m)	高 位 最 水 時	高 位 刻
高松	3.16		16:20
岩鼻	2.18		15:00
山名	3.09		13:20
若泉	3.43		13:00

山名水位観測所(鍬川)



若泉水位観測所(神流川)

